

港中だより

伊勢市立港中学校 No.17

H30. 12. 21

校長 金森 晃生

2年生職場体験学習

& ビジネスパーク



11月20日～22日まで2年生が職場体験学習を行いました。今年度は40の事業所にお願ひしました。この事業は生徒が職業を身近なものと感じ、将来の進路選択につなげ、勤労観や職業観を育てるものです。そしてそのことが日々の学習意欲にもつながります。また、この事業を通して地域の方々に港中学校の生徒を知っていただくとともに、「地域の子どもは地域で育てる」という目的もあります。

今回子どもたちにとっては初めて仕事を体験し、働くことの意義ややりがい、楽しさ、時には苦しいことも体験したことでこれからの進路選択や職業選択などに役立てることができると思います。

生徒のみなさんは初めて働いてみてどうだったでしょう？あしさつ、接客、物作りなど凝縮された3日間でした。疲れもあつたでしょうが、きっと楽しかったのではないのでしょうか。辛いこともあつたかな。でもちょっと大人になったような気になりませんでしたか。ぜひこの体験を日常生活の中で生かしてください。生徒のみなさんの感想や写真などは学年通信やPTA便りにも掲

載されています。

続いて12月11日には地元経営者のみなさんが、働くことの意義や人生経験などを語っていただく「ビジネスパーク伊勢」という出前講座がありました。税理士・音楽家・司会業・料理人など様々な職業の12人の講師の先生方に来ていただきました。生徒のみなさんはそれぞれ2講座（2人の講師の先生）のお話を聞かせていただきました。

生徒のみなさんのごく一部の感想です。

- ・仕事には笑顔が大切
- ・仕事によっては、いくつかの資格が必要になる
- ・失敗してもあきらめてはいけない
- ・仕事をしていくうちにその仕事が好きになる
- ・やりたい仕事にはなかなか出会えないこともある

など様々な感想がありました。さすがに実体験から話されたことは生徒の心に重く響いたようです。



この2つの事業はキャリア教育の一環です。キャリア教育についてはすでに2年生のみなさんにはお話ししました。どちらの体験もたいへん貴重なものです。きっとどこかで役に立つと思います。

1年生のみなさんは来年度実施する予定です。楽しみにしておいてください。



伊勢市子ども人権フォーラム 21

12月5日に伊勢市人権フォーラム21が開催されました。このフォーラムは伊勢市の子どもたちが学校で学んだことや自らの体験を発表し合い、お互いの思いや願いを受け止め合いながら人権について学び、人権学習を充実させるものです。例年、市内の中学生が夏休みなどに書いた「人権作文」から3作品が選ばれ発表し、その題材をもとに意見交換がされます。港中学は各クラスから2人の代表、合計20人が参加し、他の人の意見を受け止めそして自分の意見を発表してきました。フォーラムに参加した市内の多くの中学生が人権について考え、今回感じたことや思ったことを各学校に持ち帰ります。港中では1年生1月16日(水)5限目、2・3年生が17日(木)6限目にそれぞれ学年代表の作文を発表し、学年ごとの意見交換をします。そして19日(土)に全校で人権について考える「港中人権フォーラム」を開催し、一人ひとりの思いを受け止め、さらには自分の考えを発表できるような“思いやりの心”あふれるフォーラムになって欲しいと思います。そんな港中学校を創ってください。



PTA資源回収 ありがとうございました

たくさんの保護者の方々にご参加いただき、事故もなく無事に終了しました。また、地域のみなさま、資源回収にご協力いただきありがとうございました。

収益 192,210円

昨年度より増収です